

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型) / <為替ヘッジなし> (年1回決算型)」は、2023年12月25日に第6期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、投資信託財産の長期的な成長を図ることを目標として積極的な運用を行います。	
主要運用対象	インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型) / <為替ヘッジなし> (年1回決算型)	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	日本を含む世界各国 (エマージング国を除く) の株式を主要投資対象とします。
組入制限	インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型) / <為替ヘッジなし> (年1回決算型)	・株式への実質投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	・株式への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年1回の毎決算時(原則として12月23日)。同日が休業日の場合は翌営業日)に委託会社が、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わない場合があります。	

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
お問い合わせダイヤル

電話番号：(03) 6447-3100

受付時間：毎営業日の午前9時～午後5時



インベスコ 世界厳選株式オープン
<為替ヘッジあり> (年1回決算型) / <為替ヘッジなし> (年1回決算型)

愛称：世界のベスト

追加型投信／内外／株式



運用報告書 (全体版)

第6期
(決算日 2023年12月25日)

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース)		株組入比率	投資信託 証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税金 配分	騰落率	(ベンチマーク)	騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
2期(2019年12月23日)	10,521	0	27.2	172.71	28.3	96.8	—	138
3期(2020年12月23日)	9,778	0	△7.1	189.15	9.5	98.9	—	214
4期(2021年12月23日)	12,052	0	23.3	231.64	22.5	92.1	7.2	514
5期(2022年12月23日)	10,849	0	△10.0	188.42	△18.7	88.5	6.4	1,046
6期(2023年12月25日)	12,979	0	19.6	216.77	15.0	90.7	4.8	3,031

- (注) 基準価額は1万円当たりです。
 (注) 当ファンドのベンチマークは、設定日から2023年9月20日までは「MSCIワールド・インデックス (円ヘッジ指数)」、2023年9月21日以降は「MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース)」に変更しています。ベンチマークは指数化し、結合したものを掲載しています。以下、同じです。
 (注) ベンチマークとしてMSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース) を使用しています。基準日前営業日のMSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース) を用いています。なお、日次ベース開示開始日を100として当社で独自に指数化しています。
 MSCIワールド・インデックスは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を含む世界の先進国で構成されています。また、MSCIワールド・インデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。ベンチマークは、今後、他の指数へ変更されることがあります。以下同じです。
 (注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース)		株組入比率	投資信託 証券組入比率
	騰落率	騰落率	(ベンチマーク)	騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2022年12月23日	10,849	—	188.42	—	88.5	6.4
12月末	10,969	1.1	189.20	0.4	88.6	6.4
2023年1月末	11,595	6.9	197.98	5.1	91.2	7.1
2月末	11,655	7.4	196.39	4.2	98.1	6.5
3月末	11,674	7.6	197.00	4.6	90.7	7.1
4月末	11,667	7.5	200.05	6.2	91.3	7.2
5月末	11,769	8.5	201.37	6.9	96.1	6.7
6月末	12,045	11.0	208.18	10.5	95.2	6.9
7月末	12,527	15.5	214.81	14.0	90.4	5.9
8月末	12,322	13.6	210.27	11.6	93.9	5.6
9月末	11,801	8.8	201.51	6.9	93.9	5.3
10月末	11,347	4.6	193.77	2.8	94.2	5.7
11月末	12,315	13.5	209.06	11.0	94.4	5.4
(期末)						
2023年12月25日	12,979	19.6	216.77	15.0	90.7	4.8

- (注) 基準価額は1万円当たりです。
 (注) 騰落率は期首比です。
 (注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)		株組入比率	投資信託 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配 金	期騰 落 率	(ベンチマーク)	期騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
2期(2019年12月23日)	10,328	0	25.4	257,123	29.6	159.5	—	174
3期(2020年12月23日)	9,478	0	△ 8.2	273,954	6.5	99.7	—	789
4期(2021年12月23日)	12,612	0	33.1	363,665	32.7	91.4	7.2	3,531
5期(2022年12月23日)	13,145	0	4.2	344,571	△ 5.3	91.4	6.6	6,730
6期(2023年12月25日)	17,931	0	36.4	449,913	30.6	93.0	4.9	62,447

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 当ファンドのベンチマークは、設定日から2023年9月20日までは「MSCIワールド・インデックス (円換算指数)」、2023年9月21日以降は「MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)」に変更しています。ベンチマークは指数化し、結合したものを掲載しています。以下、同じです。

(注) ベンチマークとしてMSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) を使用しています。基準日前営業日のMSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、米ドルベース) を基準日の対顧客電信売買相場仲値を用いて当社で独自に円換算しています。MSCIワールド・インデックスは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を含む世界の先進国で構成されています。また、MSCIワールド・インデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。ベンチマークは、今後、他の指数へ変更されることがあります。以下同じです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)		株組入比率	投資信託 組入比率
	騰落率	騰落率	(ベンチマーク)	騰落率		
(期首) 2022年12月23日	円	%		%	%	%
	13,145	—	344,571	—	91.4	6.6
12月末	13,328	1.4	346,610	0.6	91.1	6.6
2023年1月末	14,007	6.6	360,008	4.5	91.7	7.1
2月末	14,619	11.2	371,040	7.7	94.5	6.3
3月末	14,556	10.7	368,503	6.9	91.0	7.1
4月末	14,723	12.0	377,679	9.6	90.7	7.1
5月末	15,367	16.9	394,933	14.6	92.2	6.5
6月末	16,454	25.2	425,381	23.5	91.2	6.6
7月末	16,869	28.3	431,063	25.1	91.6	6.0
8月末	17,156	30.5	437,361	26.9	91.1	5.5
9月末	16,609	26.4	427,513	24.1	92.9	5.2
10月末	16,039	22.0	412,864	19.8	93.7	5.6
11月末	17,456	32.8	444,502	29.0	93.9	5.4
(期末) 2023年12月25日	17,931	36.4	449,913	30.6	93.0	4.9

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。

投資環境

TOPIX (東証株価指数) (日本)	+23.2%	S & P 500 指数 (米国)	+23.7%
FTSE 100 指数 (英国)	+3.0%	DAX 指数 (ドイツ)	+19.8%
CAC 40 指数 (フランス)	+16.4%		
米ドル/円	142円22銭 (前期末132円77銭)	ユーロ/円	156円34銭 (同140円64銭)

※株価指数の騰落率は当期末時点 (対前期末比)、米ドル/円およびユーロ/円は当期末の数値です。

<株式市場>

当期の世界各国 (エマージング国を除く) の株式市場は、上昇する展開となりました。

期初は、米国でインフレのピークアウト観測を背景に、米連邦準備理事会 (F R B) が利上げペースを緩めるとの見方が広まったこと、米国の長期金利が低下したことなどを背景に、株式市場は堅調な展開となりました。欧州株式市場は、域内のエネルギー不安が後退したこと、中国がゼロコロナ政策を終了したこと、景気悪化懸念が後退したことなどを受け、強含みで推移しました。中盤にかけては、米国で一部の地方銀行が経営破綻し、欧州でも、スイス金融大手が経営不振となったことで世界の株式市場は一時的に軟調になったものの、各国金融当局の迅速な対応により金融不安が和らいだことが好感され、反発する展開となりました。しかしながら、その後、各国の中央銀行の利上げが継続し、金融引き締めに積極的な姿勢を背景に、再び景気後退懸念が高まり、世界の株式市場は期中のピークからは反落する展開となりました。期末には、F R B が2024年に利下げを開始することを示唆したこと、欧州中央銀行 (E C B) が同様に利下げに転じるとの見方が台頭したこと、欧米の長期金利が低下したことなどが好感され、主要な株式市場は上昇し、高値圏で期末を迎えました。

<為替市場>

当期の米ドル/円レートは、上昇しました。F R B が2022年3月以降、大幅な政策金利の利上げを連続で行ったこと、日銀が大規模な金融緩和政策を継続し、日米金利差が拡大したことなどを背景に、円安/米ドル高となりました。期末には、F R B が2024年に利下げを開始することを示唆したものの、期を通してみると対ドルでの円安基調が継続しました。

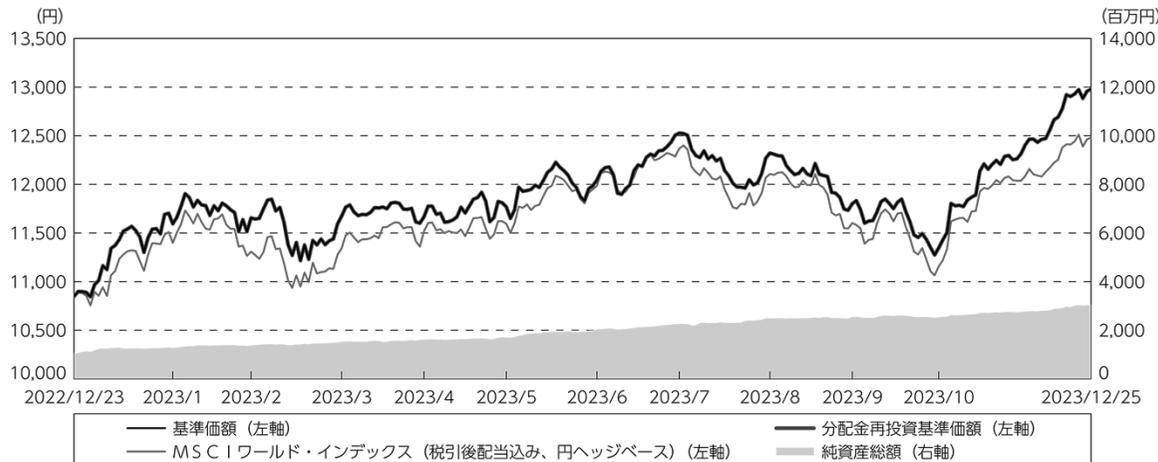
当期のユーロ/円レートは、上昇しました。ユーロはE C B が2022年7月以降、連続で利上げを行ったこと、ユーロ圏各国の債券利回りが上昇し、日欧金利差が拡大したことなどを背景に、円安/ユーロ高となりました。期末には、E C B が利下げに転じるとの観測が広がったものの、期を通してみると対ユーロでの円安基調が継続しました。

○運用経過

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)

期中の基準価額等の推移

(2022年12月24日～2023年12月25日)



期首：10,849円

期末：12,979円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：19.6% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 当ファンドのベンチマークは、設定日から2023年9月20日までは「MSCIワールド・インデックス(円ヘッジ指数)」、2023年9月21日以降は「MSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)」に変更しています。ベンチマークは指数化し、結合したものを掲載しています。以下、同じです。
- (注) 分配金再投資基準価額およびMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)は、期首(2022年12月23日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) MSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)は、ベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

[上昇要因]

- 日本を含む世界各国(エマージング国を除く)の株式を実質的な主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいて投資対象市場が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。
- 独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチにより銘柄選択を行った結果、3I GROUP(英国/金融サービス)、BROADCOM INC.(米国/半導体・半導体製造装置)、MICROSOFT(米国/ソフトウェア・サービス)などの株価の上昇が、基準価額の上昇要因となりました。

[下落要因]

- ・日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式を実質的な主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいて米国や香港などの投資対象企業の株価が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。
- ・FIRST REPUBLIC BANK（米国／金融）、AIA GROUP（香港／保険）、LINK REAL ESTATE INVESTMENT TRUST（香港／不動産）などの株価の下落が、基準価額の下落要因となりました。

当ファンドのポートフォリオ

主として、インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド（以下、マザーファンドといいます。）に投資を行い、マザーファンドを通じて、日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、独自のバリュー・アプローチによりグローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行いました。また、実質外貨建資産の投資に当たっては、為替ヘッジをすることで為替変動リスクの低減を図りました。

マザーファンドでは、独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築しました。実質株式組入比率は、期を通じて高位を維持しました。セクター別では、主に「資本財・サービス」「金融」をオーバーウェイトとしました。一方、「情報技術」「ヘルスケア」をアンダーウェイトとし、「公益事業」は非保有としました。

当期中、強固な財務基盤や高い競争優位性を持つ企業の株式を中心に、新規に組み入れを行いました。米国の農業用品小売店チェーンであるTRACTOR SUPPLY（米国／一般消費財・サービス流通・小売り）、特殊化学品や食品原料の卸売・販売を行うベルギーのAZELIS GROUP（ベルギー／資本財）などを新規で購入しました。一方、より魅力的な投資機会への投資を行うためPROSUS NV（オランダ／一般消費財・サービス流通・小売り）、KONE（フィンランド／資本財）などを全売却しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

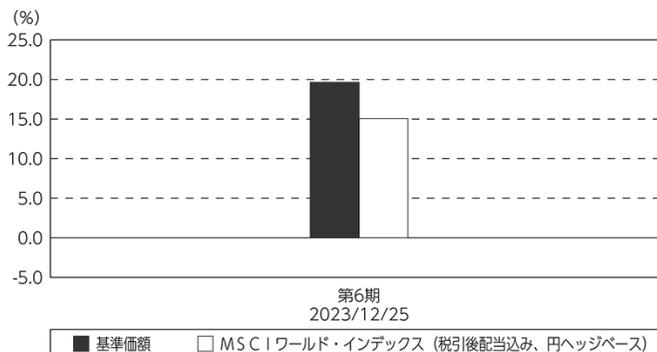
当期の基準価額騰落率は+19.6%となり、ベンチマークであるMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)の騰落率+15.0%を上回る結果となりました。

当期は、セクター別では、セクター別配分効果がマイナスに影響した一方で、銘柄選択効果がプラスに寄与しました。セクター別配分効果については、「ヘルスケア」や「公益事業」の組入比率をベンチマークより低めとしたことがプラス要因となった一方、「情報技術」の組入比率をベンチマークより低めとしたこと、「金融」や「不動産」の組入比率をベンチマークより高めとしたことがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「金融」や「情報技術」などの銘柄選択がプラス要因となった一方、「不動産」や「コミュニケーション・サービス」などの銘柄選択がマイナス要因となりました。

国別では、国別配分効果がマイナスに影響した一方で、銘柄選択効果がプラスに寄与しました。国別配分効果については、「日本」や「オーストラリア」の組入比率をベンチマークより低めとしたことなどがプラス要因となった一方、「香港」や「英国」などの組入比率をベンチマークより高めとしたことがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「英国」や「米国」などの銘柄選択がプラス要因となった一方、「デンマーク」や「香港」などの銘柄選択がマイナス要因となりました。

実質外貨建資産については、為替ヘッジをしていたことから、為替の効果によるベンチマークとの差異は限定的でした。

基準価額とベンチマークの対比 (期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税込み)込みです。

(注) MSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円ヘッジベース)は、ベンチマークです。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向などを勘案し、当期は見送りとさせていただきます。収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保して元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第6期	
	2022年12月24日～ 2023年12月25日	
当期分配金	—	
(対基準価額比率)	—%	
当期の収益	—	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	3,108	

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

主としてマザーファンドへの投資を通じて日本を含む世界各国(エマージング国を除く)の株式の中から、独自のバリュー・アプローチにより、グローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行います。実質外貨建資産への投資に当たっては、為替ヘッジをすることで為替変動リスクの低減を図ります。

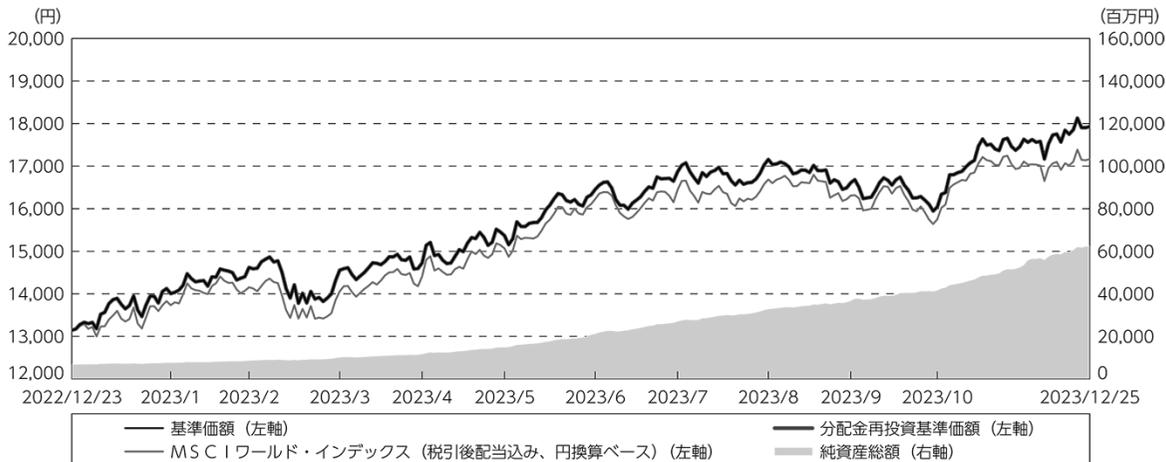
マザーファンドでは、独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築します。エマージング諸国を除く、世界に点在する企業の中から、国籍にかかわらず、ビジネス・モデルと経営陣の資質が優れていると判断した企業を発掘します。特に着目している企業の特徴は、フリー・キャッシュフロー創出力と株主還元を踏まえた、配当成長力です。また、銘柄数を厳選し、長期的視点から投資を行う方針です。今後も、株価バリュエーション判断を重視し、相対的に割安度が高いと判断した銘柄への組み替えを行っていきます。

○運用経過

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)

期中の基準価額等の推移

(2022年12月24日～2023年12月25日)



期首：13,145円

期末：17,931円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：36.4% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 当ファンドのベンチマークは、設定日から2023年9月20日までは「MSCIワールド・インデックス(円換算指数)」、2023年9月21日以降は「MSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)」に変更しています。ベンチマークは指数化し、結合したものを掲載しています。以下、同じです。
- (注) 分配金再投資基準価額およびMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)は、期首(2022年12月23日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) MSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)は、ベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

[上昇要因]

- 日本を含む世界各国(エマージング国を除く)の株式を実質的な主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいて投資対象市場が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。
- 独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチにより銘柄選択を行った結果、3I GROUP(英国/金融サービス)、BROADCOM INC.(米国/半導体・半導体製造装置)、MICROSOFT(米国/ソフトウェア・サービス)などの株価の上昇が、基準価額の上昇要因となりました。

- ・実質外貨建資産について対円での為替ヘッジを行わなかったため、米ドルが対円で上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

[下落要因]

- ・日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式を実質的な主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいて米国や香港などの投資対象企業の株価が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。
- ・FIRST REPUBLIC BANK（米国／金融）、AIA GROUP（香港／保険）、LINK REAL ESTATE INVESTMENT TRUST（香港／不動産）、などの株価の下落が、基準価額の下落要因となりました。

当ファンドのポートフォリオ

主として、インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド（以下、マザーファンドといたします。）に投資を行い、マザーファンドを通じて、日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、独自のバリュー・アプローチによりグローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行いました。また、実質外貨建資産の投資に当たっては、為替ヘッジは行いませんでした。

マザーファンドでは、独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築しました。実質株式組入比率は、期を通じて高位を維持しました。セクター別では、主に「資本財・サービス」「金融」をオーバーウェイトとしました。一方、「情報技術」「ヘルスケア」をアンダーウェイトとし、「公益事業」は非保有としました。

当期中、強固な財務基盤や高い競争優位性を持つ企業の株式を中心に、新規に組み入れを行いました。米国の農業用品小売店チェーンであるTRACTOR SUPPLY（米国／一般消費財・サービス流通・小売り）、特殊化学品や食品原料の卸売・販売を行うベルギーのAZELIS GROUP（ベルギー／資本財）などを新規で購入しました。一方、より魅力的な投資機会への投資を行うためPROSUS NV（オランダ／一般消費財・サービス流通・小売り）、KONE（フィンランド／資本財）などを全売却しました。

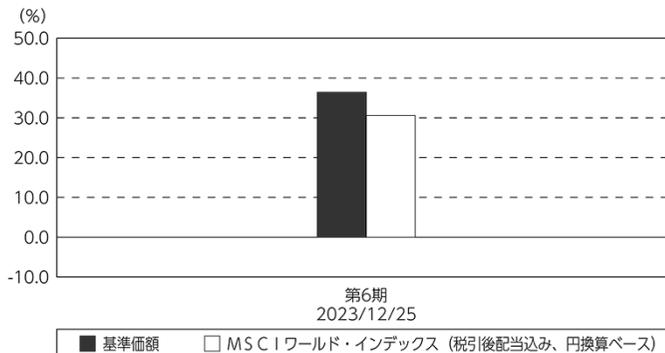
当ファンドのベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は+36.4%となり、ベンチマークであるMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)の騰落率+30.6%を上回る結果となりました。

当期は、セクター別では、銘柄選択効果がプラスに寄与した一方で、セクター別配分効果がマイナスに影響しました。銘柄選択効果については、「金融」や「情報技術」などの銘柄選択がプラス要因となった一方、「不動産」や「コミュニケーション・サービス」などの銘柄選択がマイナス要因となりました。セクター別配分効果については、「ヘルスケア」や「公益事業」の組入比率をベンチマークより低めとしたことがプラス要因となった一方、「情報技術」の組入比率をベンチマークより低めとしたこと、「金融」や「不動産」の組入比率をベンチマークより高めとしたことがマイナス要因となりました。

国別では、銘柄選択効果がプラスに寄与した一方で、国別配分効果がマイナスに影響しました。銘柄選択効果については、「英国」や「米国」などの銘柄選択がプラス要因となった一方、「デンマーク」や「香港」などの銘柄選択がマイナス要因となりました。国別配分効果については、「日本」や「オーストラリア」の組入比率をベンチマークより低めとしたことなどがプラス要因となった一方、「香港」や「英国」などの組入比率をベンチマークより高めとしたことがマイナス要因となりました。

基準価額とベンチマークの対比 (期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税込み)込みです。

(注) MSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)は、ベンチマークです。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向などを勘案し、当期は見送りとさせていただきます。収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保して元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第6期	
	2022年12月24日～ 2023年12月25日	
当期分配金	—	
(対基準価額比率)	—%	
当期の収益	—	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	7,931	

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

主としてマザーファンドへの投資を通じて日本を含む世界各国(エマージング国を除く)の株式の中から、独自のバリュー・アプローチにより、グローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行います。実質外貨建資産への投資に当たっては、原則として為替ヘッジを行わない方針です。

マザーファンドでは、独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築します。エマージング諸国を除く、世界に点在する企業の中から、国籍にかかわらず、ビジネス・モデルと経営陣の資質が優れていると判断した企業を発掘します。特に着目している企業の特徴は、フリー・キャッシュフロー創出力と株主還元を踏まえた、配当成長力です。また、銘柄数を厳選し、長期的視点から投資を行う方針です。今後も、株価バリュエーション判断を重視し、相対的に割安度が高いと判断した銘柄への組み替えを行っていきます。

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)

○ 1万口当たりの費用明細

(2022年12月24日~2023年12月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(108)	(0.918)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等の対価
(販 売 会 社)	(104)	(0.885)	購入後の情報提供、運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(13)	(0.111)	ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	6	0.047	(b) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(5)	(0.045)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.001)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	15	0.126	(c) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(15)	(0.123)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.003)	
(d) そ の 他 費 用	14	0.120	(d) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(3)	(0.022)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(11)	(0.092)	印刷費用は、目論見書や運用報告書等の法定書類の作成・印刷に要する費用等
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する費用
合 計	261	2.206	
期中の平均基準価額は、11,807円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

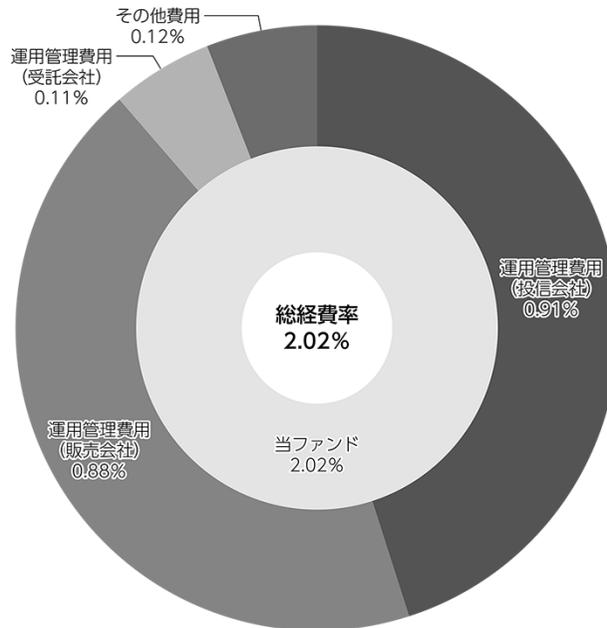
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.02%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年12月24日～2023年12月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	千口 419,502	千円 2,213,221	千口 164,802	千円 876,214

(注) 単位未満は切捨てています。

○株式売買比率

(2022年12月24日～2023年12月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	937,965,838千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	579,084,008千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.61	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 外国株式の(a)は各月末(決算日の属する月については決算日)、(b)は各月末のわが国の対顧客電信売買相場仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2022年12月24日～2023年12月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年12月25日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	千口 232,577	千口 487,277	千円 2,982,528

(注) 単位未満は切捨てています。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2023年12月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	2,982,528	97.1
コール・ローン等、その他	88,998	2.9
投資信託財産総額	3,071,526	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) インベスコ 世界先進国株式 マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (1,115,686,122千円) の投資信託財産総額 (1,142,658,045千円) に対する比率は97.6%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年12月25日における邦貨換算レートは、1米ドル=142.22円、1カナダドル=107.05円、1ユーロ=156.34円、1英ポンド=180.48円、1スイスフラン=165.80円、1ノルウェークローネ=13.95円、1デンマーククローネ=20.97円、1香港ドル=18.20円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年12月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,979,148,339
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド(評価額)	2,982,528,232
未収入金	2,996,620,107
(B) 負債	2,947,794,572
未払金	2,908,918,264
未払解約金	13,635,655
未払信託報酬	23,861,505
その他未払費用	1,379,148
(C) 純資産総額(A-B)	3,031,353,767
元本	2,335,533,434
次期繰越損益金	695,820,333
(D) 受益権総口数	2,335,533,434口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,979円

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)

(貸借対照表関係)

期首元本額	964,856,645円
期中追加設定元本額	1,809,522,526円
期中一部解約元本額	438,845,737円

○損益の状況 (2022年12月24日～2023年12月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	368,916,891
売買益	829,733,891
売買損	△460,817,000
(B) 信託報酬等	△ 40,138,146
(C) 当期損益金(A+B)	328,778,745
(D) 前期繰越損益金	10,539,267
(E) 追加信託差損益金	356,502,321
(配当等相当額)	(382,586,073)
(売買損益相当額)	(△ 26,083,752)
(F) 計(C+D+E)	695,820,333
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	695,820,333
追加信託差損益金	356,502,321
(配当等相当額)	(386,582,292)
(売買損益相当額)	(△ 30,079,971)
分配準備積立金	339,318,012

(注) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 運用の指図に係る権限を委託するための費用として、委託者が受ける報酬の40%の金額を、(B)信託報酬等のうちの委託者報酬の中から支払っています。

(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。
 計算期間末における費用控除後の配当等収益 (41,267,577円)、費用控除後の有価証券売買等損益 (263,279,447円)、信託約款に規定する収益調整金 (386,582,292円) および分配準備積立金 (34,770,988円) より分配対象収益は725,900,304円 (1万口当たり3,108円)となりましたが、基準価額水準、市況動向等を勘案し、当期の分配を見合わせました。

○分配金のお知らせ

当期の収益分配は見送らせていただきました。

○約款変更のお知らせ

当ファンドのベンチマークについて、2023年9月21日を変更適用日とし、以下の変更を行いましたのでお知らせします。

・変更内容

(変更前) M S C I ワールド・インデックス (円ヘッジ指数)

(変更後) M S C I ワールド・インデックス (税引後配当込み、円ヘッジベース)

ベンチマークのデータは遡及して変更せず、変更適用日より新たな指数を使用することとします。

・変更理由

当ファンドの設定当時においては、ベンチマークを「配当なし」とすることが一般的であったことや「配当込み指数」のデータを取得することが困難であったことから対象ファンドのベンチマークは「配当なし」となっておりました。今般、「配当込み指数」をベンチマークとすることが一般的になったこと、またそのデータの取得が容易になったことなどを鑑み、より投資家の方に分かりやすい開示を行うことが主な変更理由です。

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)

○ 1万口当たりの費用明細

(2022年12月24日～2023年12月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	298	1.913	(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(143)	(0.918)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等の対価
(販 売 会 社)	(138)	(0.885)	購入後の情報提供、運用報告書等各种資料の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(17)	(0.111)	ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	7	0.048	(b) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(7)	(0.046)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.001)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	20	0.129	(c) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(20)	(0.126)	
(投 資 信 託 証 券)	(1)	(0.003)	
(d) そ の 他 費 用	4	0.024	(d) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(2)	(0.013)	印刷費用は、目論見書や運用報告書等の法定書類の作成・印刷に要する費用等
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する費用
合 計	329	2.114	
期中の平均基準価額は、15,598円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

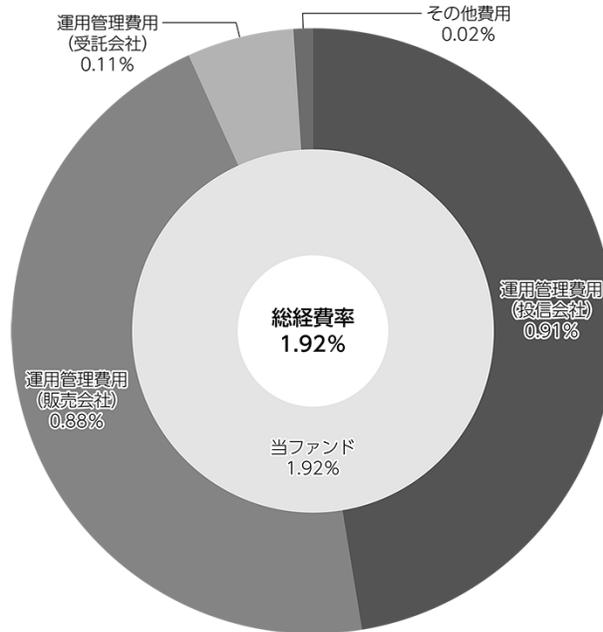
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.92%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年12月24日～2023年12月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	千口 9,581,467	千円 53,699,757	千口 829,516	千円 4,614,406

(注) 単位未満は切捨てています。

○株式売買比率

(2022年12月24日～2023年12月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	937,965,838千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	579,084,008千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.61

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 外国株式の(a)は各月末(決算日の属する月については決算日)、(b)は各月末のわが国の対顧客電信売買相場仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2022年12月24日～2023年12月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年12月25日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	千口 1,543,415	千口 10,295,365	千円 63,015,876

(注) 単位未満は切捨てています。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2023年12月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド	63,015,876	99.9
コール・ローン等、その他	39,471	0.1
投資信託財産総額	63,055,347	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) インベスコ 世界先進国株式 マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (1,115,686,122千円) の投資信託財産総額 (1,142,658,045千円) に対する比率は97.6%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年12月25日における邦貨換算レートは、1米ドル=142.22円、1カナダドル=107.05円、1ユーロ=156.34円、1英ポンド=180.48円、1スイスフラン=165.80円、1ノルウェークローネ=13.95円、1デンマーククローネ=20.97円、1香港ドル=18.20円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年12月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	63,055,347,420
インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド(評価額)	63,015,876,188
未収入金	39,471,232
(B) 負債	608,093,729
未払解約金	246,947,834
未払信託報酬	359,304,787
その他未払費用	1,841,108
(C) 純資産総額(A-B)	62,447,253,691
元本	34,826,383,481
次期繰越損益金	27,620,870,210
(D) 受益権総口数	34,826,383,481口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,931円

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)

(貸借対照表関係)

期首元本額	5,119,856,593円
期中追加設定元本額	32,537,687,003円
期中一部解約元本額	2,831,160,115円

○損益の状況 (2022年12月24日～2023年12月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	6,729,764,667
売買益	7,147,621,661
売買損	△ 417,856,994
(B) 信託報酬等	△ 461,842,402
(C) 当期損益金(A+B)	6,267,922,265
(D) 前期繰越損益金	445,390,489
(E) 追加信託差損益金	20,907,557,456
(配当等相当額)	(11,917,924,930)
(売買損益相当額)	(8,989,632,526)
(F) 計(C+D+E)	27,620,870,210
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	27,620,870,210
追加信託差損益金	20,907,557,456
(配当等相当額)	(11,999,131,994)
(売買損益相当額)	(8,908,425,462)
分配準備積立金	6,713,312,754

(注) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 運用の指図に係る権限を委託するための費用として、委託者が受ける報酬の40%の金額を、(B)信託報酬等のうちの委託者報酬の中から支払っています。

(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(499,590,039円)、費用控除後の有価証券売買等損益(5,768,332,226円)、信託約款に規定する収益調整金(20,907,557,456円)および分配準備積立金(445,390,489円)より分配対象収益は27,620,870,210円(1万口当たり7,931円)となりましたが、基準価額水準、市況動向等を勘案し、当期の分配を見合わせました。

○分配金のお知らせ

当期の収益分配は見送らせていただきました。

○約款変更のお知らせ

当ファンドのベンチマークについて、2023年9月21日を変更適用日とし、以下の変更を行いましたのでお知らせします。

・変更内容

(変更前) M S C I ワールド・インデックス (円換算指数)

(変更後) M S C I ワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)

ベンチマークのデータは遡及して変更せず、変更適用日より新たな指数を使用することとします。

・変更理由

当ファンドの設定当時においては、ベンチマークを「配当なし」とすることが一般的であったことや「配当込み指数」のデータを取得することが困難であったことから対象ファンドのベンチマークは「配当なし」となっておりました。今般、「配当込み指数」をベンチマークとすることが一般的になったこと、またそのデータの取得が容易になったことなどを鑑み、より投資家の方に分かりやすい開示を行うことが主な変更理由です。

インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド

運用報告書

第50期

決算日 2023年12月25日

(計算期間：2023年6月24日から2023年12月25日まで)

運用方針	<p>①日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式に投資します。</p> <p>②日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、当社独自のバリュース・アプローチによりグローバル比較でみた割安銘柄に分散投資し、投資信託財産の長期的な成長をめざします。当ファンドのベンチマークは、MSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）とします。</p> <p>③銘柄選択にあたっては、当社独自の財務分析、経営力、ビジネス評価等ファンダメンタル分析と株価の適正水準評価等ボトム・アップ・アプローチにより行います。</p> <p>④株式の組入比率は、原則として高位を維持します。ただし、市況動向等により弾力的に変更を行う場合があります。</p>
主要運用対象	日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式を主要投資対象とします。
組入制限	<p>①株式への投資割合には制限を設けません。</p> <p>②新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、取得時において投資信託財産の純資産総額の20%以下とします。</p> <p>③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p> <p>④同一銘柄の株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。</p>

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)		株組入比率	投資信託 組入比率	純資産額
	円	騰落率	(ベンチマーク)	騰落率			
46期(2021年12月23日)	41,390	10.1%	363,665	9.4%	90.7%	7.1%	120,690
47期(2022年6月23日)	41,459	0.2%	345,574	△5.0%	88.9%	8.4%	157,258
48期(2022年12月23日)	43,990	6.1%	344,571	△0.3%	90.6%	6.5%	267,706
49期(2023年6月23日)	54,810	24.6%	419,540	21.8%	91.4%	6.5%	646,656
50期(2023年12月25日)	61,208	11.7%	449,913	7.2%	92.2%	4.9%	1,141,667

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 当ファンドのベンチマークは、設定日から2023年9月20日までは「MSCIワールド・インデックス(円換算指数)」、2023年9月21日以降は「MSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)」に変更しています。ベンチマークは指数化し、結合したものを掲載しています。以下、同じです。

(注) ベンチマークとしてMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)を使用しています。基準日前営業日のMSCIワールド・インデックス(税引後配当込み、米ドルベース)を基準日の対顧客電信売買相場仲値を用いて当社で独自に円換算しています。MSCIワールド・インデックスは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を含む世界の先進国で構成されています。また、MSCIワールド・インデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。ベンチマークは、今後、他の指数へ変更されることがあります。以下同じです。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)		株組入比率	投資信託 組入比率
	円	騰落率	(ベンチマーク)	騰落率		
(期首) 2023年6月23日	54,810	—	419,540	—	91.4%	6.5%
6月末	55,663	1.6%	425,381	1.4%	91.2%	6.6%
7月末	57,182	4.3%	431,063	2.7%	91.5%	6.0%
8月末	58,255	6.3%	437,361	4.2%	90.8%	5.5%
9月末	56,472	3.0%	427,513	1.9%	92.5%	5.2%
10月末	54,614	△0.4%	412,864	△1.6%	93.2%	5.6%
11月末	59,526	8.6%	444,502	5.9%	93.3%	5.3%
(期末) 2023年12月25日	61,208	11.7%	449,913	7.2%	92.2%	4.9%

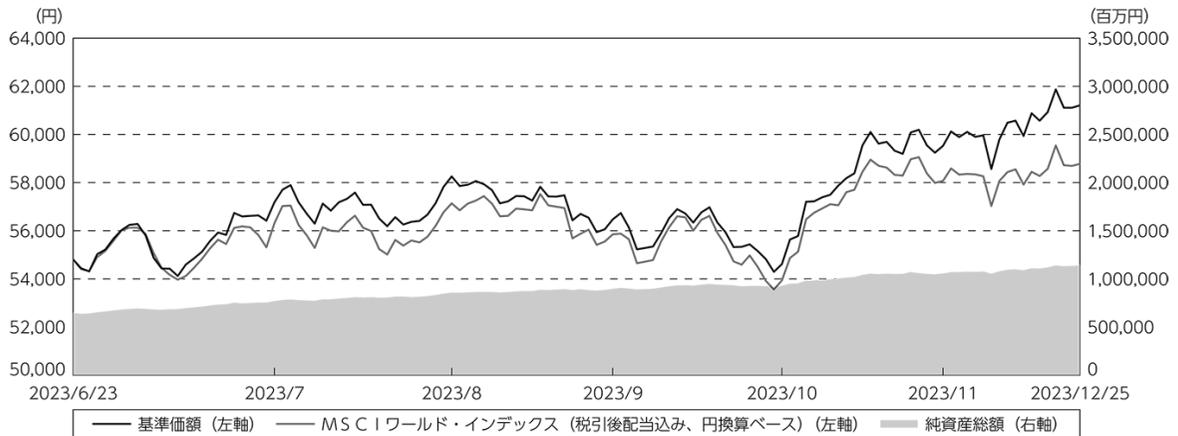
(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年6月24日～2023年12月25日)



期首：54,810円

期末：61,208円

騰落率：11.7%

(注) MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) は、期首 (2023年6月23日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) MSCIワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) は、ベンチマークです。

○基準価額の変動要因

[上昇要因]

- ・日本を含む世界各国 (エマージング国を除く) の株式を主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいて投資対象市場が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。
- ・独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチにより銘柄選択を行った結果、3I GROUP (英国/金融サービス)、BROADCOM INC. (米国/半導体・半導体製造装置)、KKR (米国/金融サービス) などの株価の上昇が、基準価額の上昇要因となりました。
- ・外貨建資産について対円での為替ヘッジを行わなかったため、米ドルやユーロ、英国ポンドなどが対円で上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

[下落要因]

- ・日本を含む世界各国 (エマージング国を除く) の株式を主要投資対象としているため、ポートフォリオにおいてデンマークやフィンランドなどの投資対象企業の株価が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

- ・ROYAL UNIBREW A/S (デンマーク／食品・飲料・タバコ)、AIA GROUP (香港／保険)、RECKITT BENCKISER GROUP (英国／家庭用品・パーソナル用品) などの株価が保有期間に下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境

TOPIX (東証株価指数) (日本)	+3.2%	S & P 500指数 (米国)	+9.3%
FTSE100指数 (英国)	+3.2%	DAX指数 (ドイツ)	+5.5%
CAC40指数 (フランス)	+5.7%		
米ドル／円	142円22銭 (前期末143円17銭)	ユーロ／円	156円34銭 (同156円87銭)

※株価指数の騰落率は当期末時点 (対前期末比)、米ドル／円およびユーロ／円は当期末の数値です。

<株式市場>

当期の世界各国 (エマージング国を除く) の株式市場は、上昇する展開となりました。期初は、米国景気がソフトランディングに向かうとの見方が強まったこと、米国のインフレが鈍化傾向となったこと、欧州中央銀行 (ECB) が利上げを長期間継続するとの見方が後退したことなどを受け、株式市場は上昇しました。しかしながら、その後もインフレの鈍化スピードが緩慢なこと、米連邦準備理事会 (FRB) や ECB の積極的な利上げが継続したこと、世界的に長期金利が大きく上昇したことなどを背景に、世界の株式市場は軟調な展開となりました。期央以降には、イスラエル・ハマス紛争が勃発し、一時的に地政学リスクが高まったものの、期末には、FRB が2024年に利下げを開始することを示唆したこと、ECB が同様に利下げに転じるとの見方が台頭したこと、欧米の長期金利が低下したことなどが好感され、主要な株式市場は上昇し、高値圏で期末を迎えました。

<為替市場>

当期の米ドル／円レートは、下落しました。FRB が2022年3月以降、政策金利の利上げを連続で行ったこと、日銀が大規模な金融緩和政策を継続し、日米金利差が拡大したことなどを背景に、期初から期末近くにかけては円安／米ドル高で推移しました。しかしながら、期末には、FRB が2024年に利下げを開始することを示唆したことで、期を通してみると小幅な円高／米ドル安となりました。

当期のユーロ／円レートは、下落しました。ユーロはECB が2022年7月以降、利上げを連続で行ったこと、ユーロ圏各国の債券利回りが上昇し、日欧金利差が拡大したことなどを背景に、円安／ユーロ高で推移しました。期末には、ECB が利下げに転じるとの観測が広がり、期を通してみると小幅な円高／ユーロ安となりました。

当ファンドのポートフォリオ

主として、日本を含む世界各国 (エマージング国を除く) の株式の中から、独自のバリュー・アプローチによりグローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行いました。また、外貨建資産の投

資に当たっては、為替ヘッジを行いませんでした。

独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築しました。株式組入比率は、期を通じて高位を維持しました。セクター別では、主に「資本財・サービス」「金融」をオーバーウェイトとしました。一方、「情報技術」「ヘルスケア」をアンダーウェイトとし、「公益事業」は非保有としました。当期中、強固な財務基盤や高い競争優位性を持つ企業の株式を中心に、新規に組み入れを行いました。米国の農業用品小売店チェーンであるTRACTOR SUPPLY（米国／一般消費財・サービス流通・小売り）、特殊化学品や食品原料の卸売・販売を行うベルギーのAZELIS GROUP（ベルギー／資本財）、世界最大手のラグジュアリーブランドグループであるLVMHなどを新規で購入しました。一方、より魅力的な投資機会への投資を行うためMAINFREIGHT（ニュージーランド／運輸）、KONE（フィンランド／資本財）などを全売却しました。

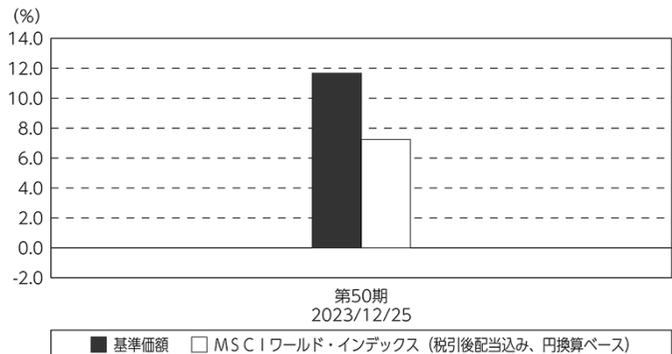
当ファンドのベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は+11.7%となり、ベンチマークであるMSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）の騰落率+7.2%を上回る結果となりました。

当期は、セクター別では、セクター別配分効果及び銘柄選択効果が双方プラスに寄与しました。セクター別配分効果については、「金融」の組入比率をベンチマークより高めとし、「ヘルスケア」の組入比率をベンチマークより低めとしたことがプラス要因となった一方、「生活必需品」の組入比率をベンチマークより高めとしたことや、「情報技術」の組入比率をベンチマークより低めとしたことがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「資本財・サービス」や「情報技術」の銘柄選択がプラス要因となった一方、「生活必需品」や「一般消費財・サービス」の銘柄選択がマイナス要因となりました。

国別では、国別配分効果がマイナスに影響したものの、銘柄選択効果はプラスに寄与しました。国別配分効果については、「日本」の組入比率をベンチマークより低めとしたこと、「イタリア」の組入比率をベンチマークより高めとしたことなどがプラス要因となった一方、「香港」や「英国」の組入比率をベンチマークより高めとしたことなどがマイナス要因となりました。銘柄選択効果については、「米国」や「英国」の銘柄選択がプラス要因となった一方、「デンマーク」や「イタリア」の銘柄選択がマイナス要因となりました。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) MSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）は、ベンチマークです。

○今後の運用方針

主として日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、独自のバリュー・アプローチにより、グローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資を行います。外貨建資産への投資に当たっては、原則として為替ヘッジを行わない方針です。

独自の財務分析、経営力、ビジネス評価などのファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価などに基づくボトムアップ・アプローチによって銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築します。エマージング諸国を除く、世界に点在する企業の中から、国籍にかかわらず、ビジネス・モデルと経営陣の資質が優れていると判断した企業を発掘します。特に着目している企業の特徴は、フリー・キャッシュフロー創出力と株主還元を踏まえた、配当成長力です。また、銘柄数を厳選し、長期的視点から投資を行う方針です。今後も、株価バリュエーション判断を重視し、相対的に割安度が高いと判断した銘柄への組み替えを行っていきます。

○当ファンドのデータ

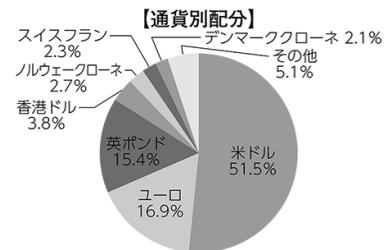
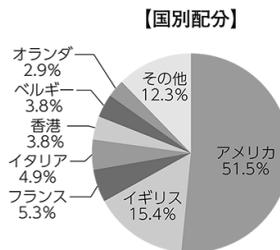
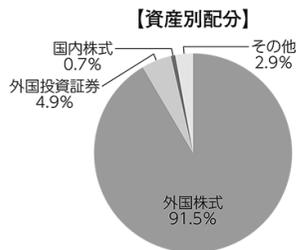
(2023年12月25日現在)

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	業種／種別等	通貨	国（地域）	比率 %
1	3I GROUP	金融サービス	英ポンド	イギリス	5.5
2	MICROSOFT	ソフトウェア・サービス	米ドル	アメリカ	4.6
3	UNION PACIFIC	運輸	米ドル	アメリカ	4.3
4	BROADCOM	半導体・半導体製造装置	米ドル	アメリカ	4.3
5	TEXAS INSTRUMENTS	半導体・半導体製造装置	米ドル	アメリカ	3.9
6	AMERICAN TOWER	投資証券	米ドル	アメリカ	3.8
7	AZELIS GROUP NV	資本財	ユーロ	ベルギー	3.8
8	UNITEDHEALTH GROUP	ヘルスケア機器・サービス	米ドル	アメリカ	3.7
9	VERALLIA	素材	ユーロ	フランス	3.1
10	AIA GROUP	保険	香港ドル	香港	2.8
組入銘柄数				43銘柄	

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国（地域）につきましては、発行体の国籍（所在国）などを表示しております。



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては、発行体の国籍（所在国）などを表示しております。

(注) その他には現金等を含む場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年 6 月 24 日～2023年12月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 11 (11) (0)	% 0.020 (0.019) (0.001)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	29 (28) (1)	0.051 (0.050) (0.001)	(b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2 (2) (0)	0.003 (0.003) (0.000)	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する費用
合 計	42	0.074	
期中の平均基準価額は、56,952円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年6月24日～2023年12月25日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 277	千円 1,777,047	千株 1,491	千円 10,301,721
	アメリカ	百株 147,012 (1,144)	千米ドル 1,718,513 (9,872)	百株 9,423 (-)	千米ドル 180,844 (9,872)
外 国	カナダ	8,341	千カナダドル 84,149	-	千カナダドル -
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	イタリア	100,599	159,143	-	-
	フランス	14,751	202,166	-	-
	オランダ	12,347 (9,187)	37,437 (-)	28,822	134,249
	ベルギー	126,111	239,696	-	-
	フィンランド	2,218	10,024	17,781	68,001
	イギリス	338,131	千英ポンド 320,759	24,612	千英ポンド 57,741
	スイス	2,589 (1,510)	千スイスフラン 69,184 (3,578)	11,541 (-)	千スイスフラン 92,030 (3,578)
	ノルウェー	21,111	千ノルウェークローネ 611,012	-	千ノルウェークローネ -
	デンマーク	9,379	千デンマーククローネ 515,623	-	千デンマーククローネ -
	ニュージーランド	88	千ニュージーランドドル 637	3,288	千ニュージーランドドル 21,164
香港	86,914	千香港ドル 615,178	-	千香港ドル -	

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切捨てています。

(注) () 内は株式分割、株式転換、増資割当、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

(注) 地域は発行通貨によって区分しています。ただし、ユーロ建ての外国株式は発行体の国籍（所在国）などによって区分しています。以下、同じです。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外	アメリカ	千口	千米ドル	千口	千米ドル
	AMERICAN TOWER	443	81,085	34	6,305
	小計	443	81,085	34	6,305
国	香港		千香港ドル		千香港ドル
	LINK REIT	3,687	151,669	6,226	241,406
	小計	3,687	151,669	6,226	241,406

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切捨てています。

○株式売買比率

(2023年6月24日～2023年12月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	563,513,330千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	795,963,075千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.70

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 外国株式の(a)は各月末(決算日の属する月については決算日)、(b)は各月末のわが国の対顧客電信売買相場仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2023年6月24日～2023年12月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年12月25日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
食料品 (100.0%)		千株	千株	千円
アサヒグループホールディングス	2,506.6		1,524.5	8,166,746
電気機器 (ー%)				
ソニーグループ	231.2		—	—
合 計	株 数	株 数	株 数	評 価 額
	2,737	2	1,524	8,166,746
	銘 柄 数 < 比 率 >			< 0.7% >
		2	1	

(注) 銘柄欄の()内は、当期末における国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注) 評価額欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) 株数は千株単位で記載しています。ただし、単位未満の場合は、小数で記載しています。

(注) ー印は組み入れはありません。

外国株式

銘柄	株 数	当 期 末			業 種 等
		株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AMERICAN EXPRESS	2,285	3,190	59,214	8,421,506	金融サービス
JPMORGAN CHASE & CO	1,464	—	—	—	銀行
COCA-COLA	19,101	33,377	194,660	27,684,599	食品・飲料・タバコ
DANAHER	1,779	3,606	83,073	11,814,756	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HOME DEPOT	3,023	1,901	66,269	9,424,883	一般消費財・サービス流通・小売り
PEPSICO	1,525	—	—	—	食品・飲料・タバコ
PROGRESSIVE	8,822	13,295	209,754	29,831,290	保険
UNION PACIFIC	7,419	14,161	344,948	49,058,540	運輸
UNITEDHEALTH GROUP	3,494	5,744	298,917	42,512,057	ヘルスケア機器・サービス
CELANESE	8,288	10,781	167,585	23,833,959	素材
ACCENTURE	652	746	26,444	3,760,929	ソフトウェア・サービス
INTERCONTINENTAL EXCHANGE	7,999	16,524	207,748	29,545,942	金融サービス
KKR	19,164	25,671	210,302	29,909,219	金融サービス
FERGUSON	5,454	4,810	92,422	13,144,341	資本財
KENVUE	—	46,627	99,597	14,164,712	家庭用品・パーソナル用品
HERC HOLDINGS	7,481	13,585	200,542	28,521,112	資本財
AMAZON.COM	—	5,283	81,058	11,528,079	一般消費財・サービス流通・小売り
ANALOG DEVICES	3,134	10,777	212,422	30,210,791	半導体・半導体製造装置
MICROSOFT	5,539	9,893	370,606	52,707,596	ソフトウェア・サービス
TEXAS INSTRUMENTS	5,190	18,557	312,209	44,402,463	半導体・半導体製造装置
TRACTOR SUPPLY COMPANY	—	9,881	209,412	29,782,684	一般消費財・サービス流通・小売り
CME GROUP	—	1,842	39,491	5,616,487	金融サービス

銘柄	株数	期首(前期末)		当期		業種等
		株数	株数	評価額	評価額	
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) BROADCOM	百株 2,759	百株 3,052	千米ドル 342,481	千円 48,707,651	半導体・半導体製造装置	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	114,581 19	253,315 21	3,829,163 -	544,583,608 <47.7%>	
(カナダ) CANADIAN PACIFIC KANSAS CITY	6,769	15,110	千カナダドル 159,282	17,051,193	運輸	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,769 1	15,110 1	159,282 -	17,051,193 <1.5%>	
(ユーロ…イタリア) RECORDATI INFRASTRUTTURA WIRELESS	19,554 81,750	33,308 168,597	千ユーロ 160,611 193,886	25,109,951 30,312,226	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 電気通信サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	101,305 2	201,905 2	354,497 -	55,422,178 <4.9%>	
(ユーロ…フランス) LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON VERALLIA	- 49,881	2,256 62,376	166,448 224,055	26,022,593 35,028,762	耐久消費財・アパレル 素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	49,881 1	64,632 2	390,503 -	61,051,356 <5.3%>	
(ユーロ…オランダ) BE SEMICONDUCTOR INDUSTRIES PROSUS NV UNIVERSAL MUSIC GROUP BV	7,969 9,021 57,541	3,814 - 63,429	52,564 - 162,443	8,217,998 - 25,396,474	半導体・半導体製造装置 一般消費財・サービス流通・小売り メディア・娯楽	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	74,532 3	67,244 2	215,008 -	33,614,473 <2.9%>	
(ユーロ…ベルギー) AZELIS GROUP NV	-	126,111	277,698	43,415,392	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	- -	126,111 1	277,698 -	43,415,392 <3.8%>	
(ユーロ…フィンランド) KONE-B	15,562	-	-	-	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	15,562 1	- -	- -	- <-%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	241,281 7	459,893 7	1,237,708 -	193,503,400 <16.9%>	
(イギリス) ASHTREAD GROUP STANDARD CHARTERED HOWDEN JOINERY GROUP 3I GROUP RELX ROLLS-ROYCE HOLDINGS NEXT RECKITT BENCKISER GROUP	2,108 137,000 70,280 104,658 24,185 247,280 2,855 18,544	2,538 224,806 100,877 142,716 36,542 383,616 - 29,333	千英ポンド 13,643 146,573 83,203 345,516 112,369 116,005 - 159,633	2,462,332 26,453,588 15,016,629 62,358,783 20,280,465 20,936,690 - 28,810,704	資本財 銀行 資本財 金融サービス 商業・専門サービス 資本財 一般消費財・サービス流通・小売り 家庭用品・パーソナル用品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	606,912 8	920,431 7	976,945 -	176,319,194 <15.4%>	
(スイス) ZURICH INSURANCE GROUP NOVARTIS	2,213 6,942	3,603 -	千スイスフラン 158,809 -	26,330,659 -	保険 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	

銘柄	株数	株数	当 期 末		業 種 等	
			評 価 額	評 価 額		
		株 数	株 数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(スイス) NESTLE	百株 1,888	百株 —	千スイスフラン —	千円 —	食品・飲料・タバコ	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	11,045 3	3,603 1	158,809 —	26,330,659 <2.3%>	
(ノルウェー) AKER BP ASA	54,487	75,599	千ノルウェークローネ 2,246,812	31,343,028	エネルギー	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	54,487 1	75,599 1	2,246,812 —	31,343,028 <2.7%>	
(デンマーク) ROYAL UNIBREW	15,895	25,275	千デンマーククローネ 1,142,431	23,956,785	食品・飲料・タバコ	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	15,895 1	25,275 1	1,142,431 —	23,956,785 <2.1%>	
(ニュージーランド) MAINFREIGHT	3,200	—	千ニュージーランドドル —	—	運輸	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	3,200 1	— —	— —	— <-%>	
(香港) ATA GROUP	172,392	259,306	千香港ドル 1,728,274	31,454,595	保険	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	172,392 1	259,306 1	1,728,274 —	31,454,595 <2.8%>	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	1,226,565 42	2,012,536 40	— —	1,044,542,466 <91.5%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 株数および評価額の単位未満は切捨てています。

(注) 業種はG I C S (世界産業分類基準) に準じています。

(注) 期中に銘柄コード等の変更があった場合は、当該銘柄は期首とは別銘柄として記載しています。

(注) 一印は組み入れはありません。

外国投資信託証券

銘柄	口数	口数	当 期 末		比 率	
			評 価 額	評 価 額		
		口 数	口 数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) AMERICAN TOWER	千口 1,013	千口 1,423	千米ドル 306,301	千円 43,562,130	% 3.8	
小 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	1,013 1	1,423 1	306,301 —	43,562,130 <3.8%>	
(香港) LINK REIT	18,120	15,581	千香港ドル 673,118	12,250,751	1.1	
小 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	18,120 1	15,581 1	673,118 —	12,250,751 <1.1%>	
合 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	19,134 2	17,004 2	— —	55,812,881 <4.9%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数および評価額の単位未満は切捨てています。

(注) 一印は組み入れはありません。

○投資信託財産の構成

(2023年12月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	1,052,709,212	92.1
投資証券	55,812,881	4.9
コール・ローン等、その他	34,135,952	3.0
投資信託財産総額	1,142,658,045	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産 (1,115,686,122千円) の投資信託財産総額 (1,142,658,045千円) に対する比率は97.6%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年12月25日における邦貨換算レートは、1米ドル=142.22円、1カナダドル=107.05円、1ユーロ=156.34円、1英ポンド=180.48円、1スイスフラン=165.80円、1ノルウェークローネ=13.95円、1デンマーククローネ=20.97円、1香港ドル=18.20円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年12月25日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	1,149,748,105,665	
コール・ローン等	32,238,016,281	
株式(評価額)	1,052,709,212,978	
投資証券(評価額)	55,812,881,826	
未収入金	7,129,374,612	
未収配当金	1,858,619,968	
(B) 負債	8,080,694,928	
未払金	7,194,869,923	
未払解約金	885,560,965	
未払利息	51,126	
その他未払費用	212,914	
(C) 純資産総額(A-B)	1,141,667,410,737	
元本	186,523,672,938	
次期繰越損益金	955,143,737,799	
(D) 受益権総口数	186,523,672,938口	
1万口当たり基準価額(C/D)	61,208円	

<注記事項>

(貸借対照表関係)

1. 期首元本額	117,981,702,822円
期中追加設定元本額	93,031,704,530円
期中一部解約元本額	24,489,734,414円
2. 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額	
インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	174,565,498,235円
インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	10,295,365,996円
インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	1,068,595,640円
インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	487,277,518円
インベスコ 世界先進国株式オープン (適格機関投資家専用)	76,282,306円
インベスコ グローバル・バリュー・エクイティ・オープン VA (適格機関投資家専用)	23,581,121円
インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジなし> (奇数月決算型)	6,569,259円
インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (奇数月決算型)	502,863円
合計	186,523,672,938円

○損益の状況 (2023年6月24日~2023年12月25日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	7,240,778,628	
受取配当金	7,143,533,498	
受取利息	99,780,032	
その他収益金	1,845,708	
支払利息	△ 4,380,610	
(B) 有価証券売買損益	96,624,475,438	
売買益	137,999,440,844	
売買損	△ 41,374,965,406	
(C) 保管費用等	△ 27,183,764	
(D) 当期損益金(A+B+C)	103,838,070,302	
(E) 前期繰越損益金	528,674,940,340	
(F) 追加信託差損益金	438,182,429,770	
(G) 解約差損益金	△115,551,702,613	
(H) 計(D+E+F+G)	955,143,737,799	
次期繰越損益金(H)	955,143,737,799	

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)保管費用等は、外貨建資産の保管に係る費用等です。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○約款変更のお知らせ

当ファンドのベンチマークについて、2023年9月21日を変更適用日とし、以下の変更を行いましたのでお知らせします。

・変更内容

(変更前) M S C I ワールド・インデックス (円換算指数)

(変更後) M S C I ワールド・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース)

ベンチマークのデータは遡及して変更せず、変更適用日より新たな指数を使用することとします。

・変更理由

当ファンドの設定当時においては、ベンチマークを「配当なし」とすることが一般的であったことや「配当込み指数」のデータを取得することが困難であったことから対象ファンドのベンチマークは「配当なし」となっておりました。今般、「配当込み指数」をベンチマークとすることが一般的になったこと、またそのデータの取得が容易になったことなどを鑑み、より投資家の方に分かりやすい開示を行うことが主な変更理由です。